

あなたのまちの魅力、

ちゃんと20代に届いてますか？

＼ 20代女子No.1メディア MORE編集部発 ／

20代女子が行きたくなる場所になるために！

“まちの魅力”

調査サービスのご案内

Produced by

MORE
JAPAN

©2024 SHUEISHA inc.

Introduction

いまなぜ20代女子向けに魅力の掘り起こしを考えるべきなのか？

日本全国の各地域で、まちを盛り上げる様々な施策がなされていますが、その魅力はどこまで届けられているのでしょうか？

例えば、親世代と20代世代では、「いいね!」「素敵」と思うポイントも、情報をキャッチするためのツールも異なります。親世代にとっては当たり前のものでも、20代にとっては新鮮に映ることも多いので、いままで気づかなかった新たな魅力が、地元で眠っている可能性があるのです。どんな地域にも20代を呼びこむチャンスがあるからこそ、20代女子向けにその魅力を届けられれば、新たな価値が生まれます。そして、若い世代をまちに呼び込むメリットは、彼女たちが発信者となって拡散していく点にもあります。”まちの魅力”を広く届けるためにも、まず若い世代に響く”魅力の発掘と発信”が必要になるのです。

では、彼女たちが発信したくなる“まちの魅力”を発見し届けるにはどうすればいいでしょう？

次々と湧いて出てくる課題を解決するために、MORE編集部員たちが日ごろやっている方法論や視点が役にたつかもかもしれません。我々は、1977年の創刊以来、約半世紀にわたり20代女性をターゲットにした記事を作り続けてきました。我々が20代読者向けにやっていることの中に、20代と接点を持ちたいと考える皆さんにも参考になることがあるはずです。すでにうまく発信できている方には、不要かもしれません。むしろ、新しい魅力を発掘したい、もっとうまく発信したいと感じている方に、何かお役に立てれば幸いです

(株)集英社MORE編集部 編集長 中田貴子

1. “まち”が抱える現状課題

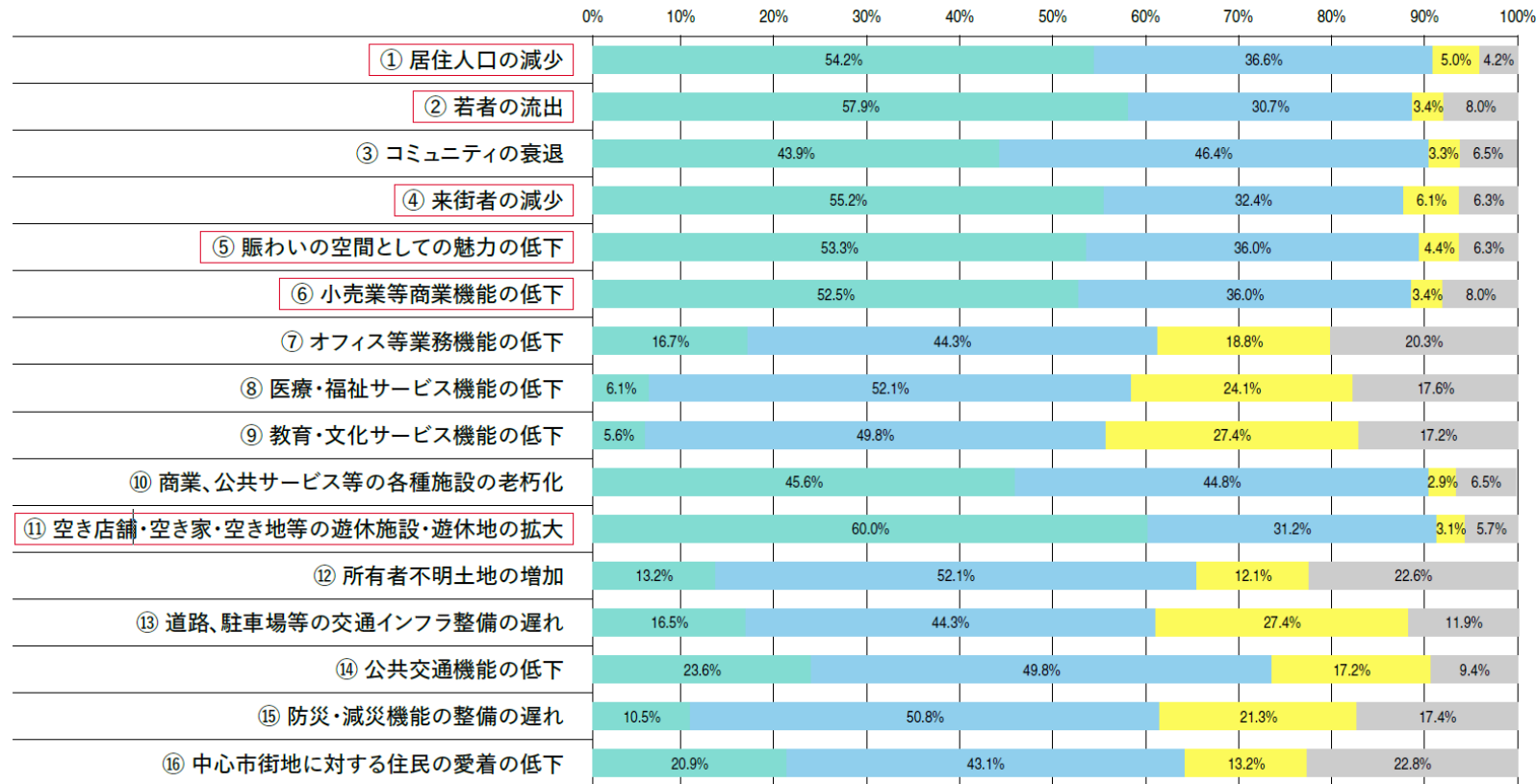
2. MORE編集部について

3. 取り組み事例
 - 事例紹介：山形県 酒田市様
 - 事例紹介：佐賀県 鹿島市様

“まち”が抱える現状課題

中心市街地における現在の課題

- 中心市街地の現在の課題については、「空き店舗・空き家・空き地等の遊休施設・遊休地の拡大」が最も高い
- 「居住人口の減少」「若者の流出」「来街者の減少」「賑わいの空間としての魅力の低下」「小売商業等商業機能の低下」が5割を超える



(回答数：522)

- 現在大きな課題となっている
- 現在は大きな課題となっていないが、将来大きな課題となることが予想される
- 現在も将来も大きな課題とは思わない
- わからない

出典：内閣府 地方創生推進事務局 https://www.chisou.go.jp/tiiki/chukatu/hyouka_suishin/dai1/06_shiryoku.pdf

地方自治体の「持続可能性」に関するレポート



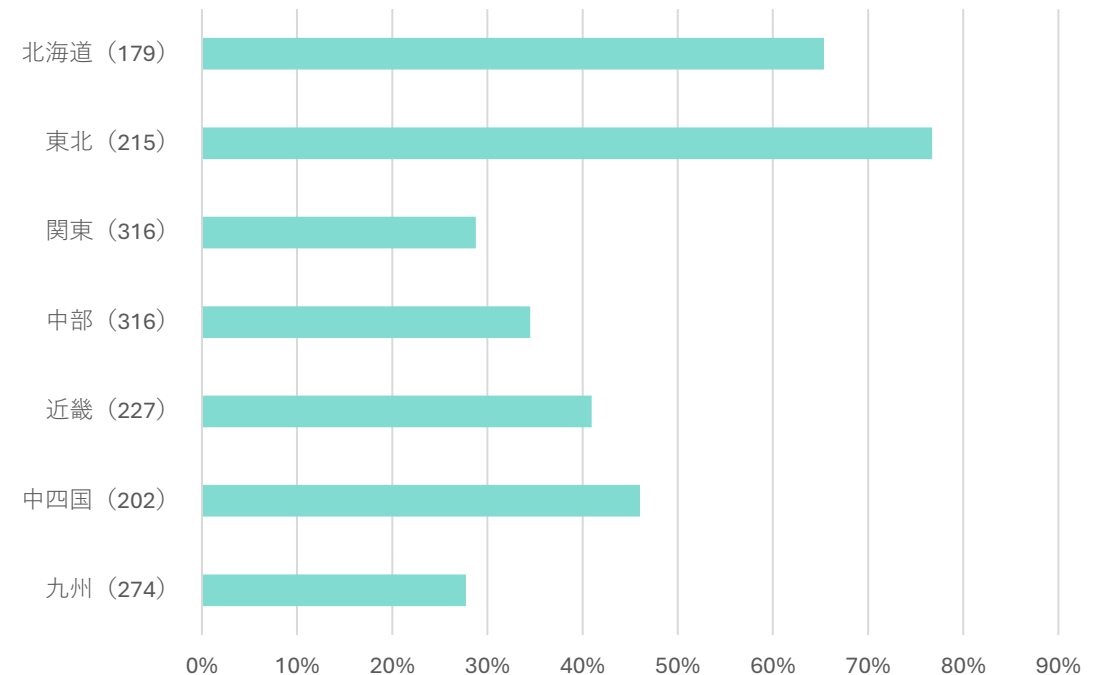
- ・ 民間有識者でつくる「人口戦略会議」は、全国の市区町村のうち4割超にあたる744自治体が「消滅する可能性がある」と報告
- ・ 子どもを産む中心世代である20～39歳の女性人口が2050年に半減し、人口減少に歯止めがかからないと指摘

■ 若年女性の増減による分類および該当自治体数

分類	自治体数	状況	代表例
消滅可能性	744	2050年までに若年女性人口が半分以下に	・ 北海道函館市 ・ 青森県青森市
ブラックホール型	25	他地域からの人口流入に依存し出生率が低い	・ 東京都世田谷区 ・ 大阪府大阪市
自立持続可能性	65	将来も自治体が持続する可能性が高い	・ 千葉県流山市 ・ 沖縄県うるま市
その他	895	上記分類に該当しないが人口は減少傾向	・ 愛知県名古屋市 ・ 北海道札幌市

※若年女性の封鎖人口および移動仮定の増減率を基に分類

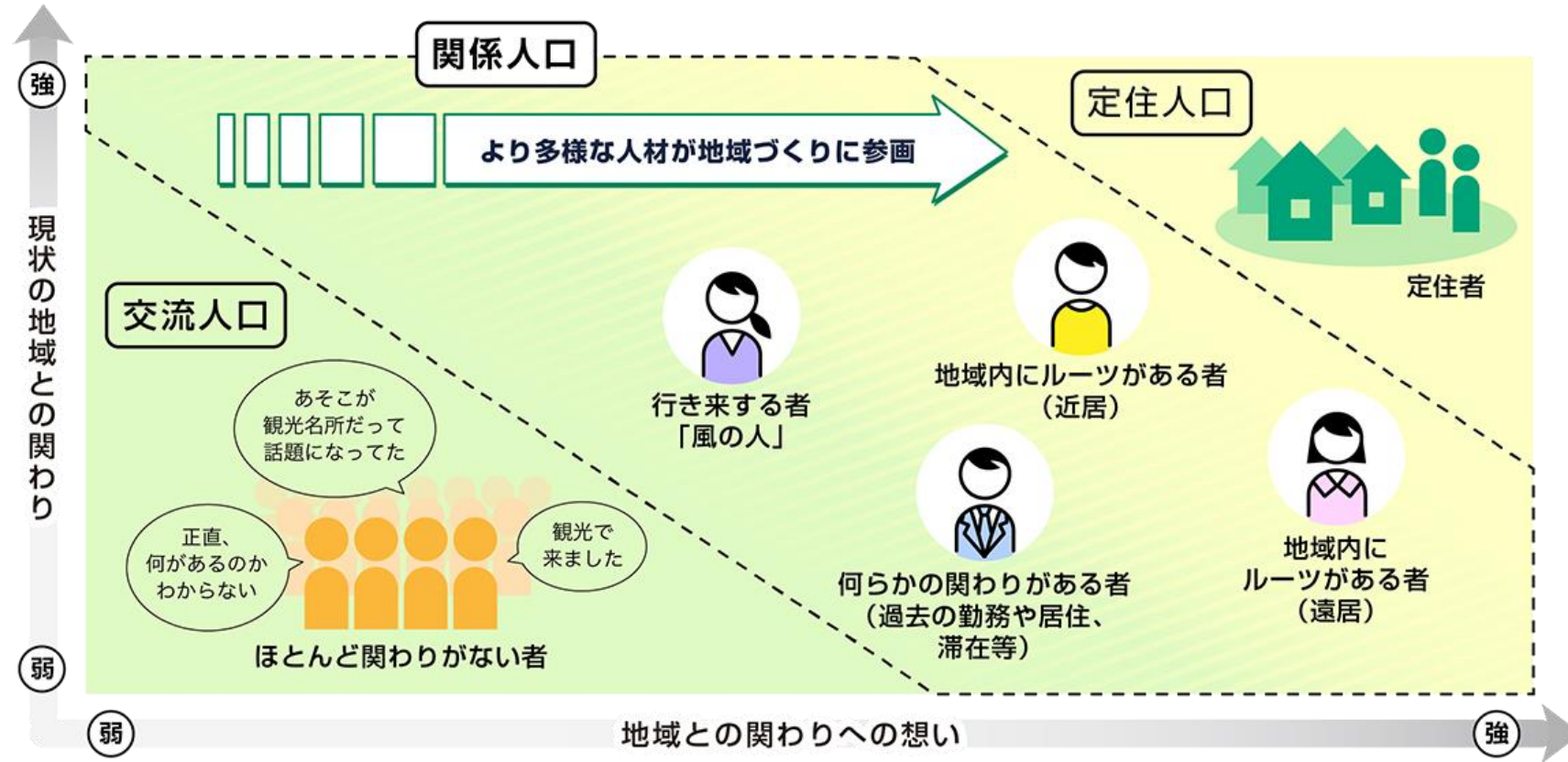
■ 地域ブロック別”消滅可能性”に分類される自治体割合



出典：一般社団法人北海道総合研究調査会 人口戦略会議 <https://www.hit-north.or.jp/information/2024/04/24/2171/>

人口減に対するアプローチ

- “交流人口”・“関係人口”を増やしていくことが将来的に移住や定住を検討する可能性を生み出す
- 自治体は地域外の人たちが地域に接点をもつ”きっかけ”をつくっていくことが重要



出典：総務省 関係人口ポータルサイト <https://www.soumu.go.jp/kankeijinkou/about/index.html>

デジタル田園都市国家構想交付金を活用した女性活躍に資する取組の推進について

- 東京圏への女性の転入超過数が男性を上回る傾向が続く中で、**女性に選ばれる地域づくりを進めていくことは、地方創生の観点からも重要。**
- 地方創生の観点における女性活躍に資する取組としては、こどもを育てながら働きやすい環境整備や、キャリア教育等を通じた固定的性別役割分担意識（アンコンシャスパイアス）の解消に加え、就労や起業を望む女性同士のネットワーク形成など、**地域で女性が輝ける環境の整備を通じて女性の流出を抑制し、移住・定住の促進につなげる**といった取組が考えられる。
- **デジタル田園都市国家構想交付金**では、地方公共団体の自主的・主体的で先導的な取組を複数年度にわたり安定的・継続的に支援しており、交付金を活用して地域の実情に応じた女性活躍に資する取組をまとめた事例集（3都道府県・9市区町村）を通じて、地方創生の観点からの女性活躍に資する取組の推進や、交付金の活用について積極的な検討を期待する。

女性に選ばれる地域づくりは
地方創生の観点からも重要

デジタル田園都市国家構想交付金を活用した女性活躍の取組事例集

- 事例集では、デジタル田園都市国家構想交付金を活用して、**官民協働や地域間・政策間の連携を通じて、地域の実情に応じた女性活躍に資する取組**をまとめている
- 各地方公共団体が、本事業を通して目指す将来像や、それを達成するために行う取組の詳細な内容、関係者との協働等の情報に加えて、利用者の声や事業の成果についてもまとめており、**これらの取組を行うことでどういったメリットが期待できるのかを理解することができる**

デジタル田園都市国家構想交付金について

- デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ）は、**デジ田構想の実現による地方の社会課題解決や魅力向上の取組の加速化・深化を図る観点から、地方公共団体の自主的・主体的で先導的な取組を複数年度にわたり安定的・継続的に支援するもの**
- 交付金の活用にあたっては、日頃から地域課題・ニーズを的確に把握し、地域住民・関係者と認識を共有した上で地方創生の基盤づくりにつなげることが重要

《事例集で紹介している女性活躍の取組例》



- 女性の起業や市内の起業家のネットワークづくりを行い、身近なロールモデルとして見える化
- また、中・高・大学生を対象に、女性が主役となって活躍できるまちづくりに向けたキャリア教育も進めている



- 大型商業施設内に子育て支援施設と隣接した就労支援施設を設置し、女性が気軽に立ち寄れて就労相談ができる環境を整備



- 女性活躍とSDGsの取組を組み合わせ、グローバルな目線をもって持続可能なまちを実現する観点から、女性が働きやすくいきいきと活躍できる環境づくりを支援

国が地方自治体へ予算を交付

出典：内閣官房デジタル田園都市国家構想 実現会議事務局

内閣府地方創生推進事務局

https://www.chisou.go.jp/sousei/about/josei_chiiki/pdf/jokatsujirei_gaiyuou.pdf



大阪府

女性活ガイドマップの事例
女性活躍推進冊子「CHANGE! / CHALLENGE!」
<https://www.pref.osaka.lg.jp/danjo/ikiiki2013/jirei.html>



愛知県

女性活躍の課題や秘訣、取組事例を紹介する冊子の事例
女性が活躍すると会社も輝く! Vol.2
<https://jokatsu.pref.aichi.jp/company/>

“MORE編集部”について

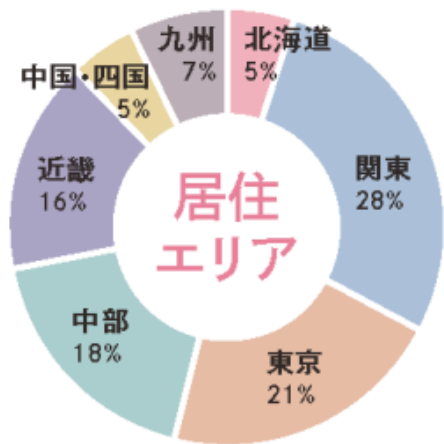
MOREについて



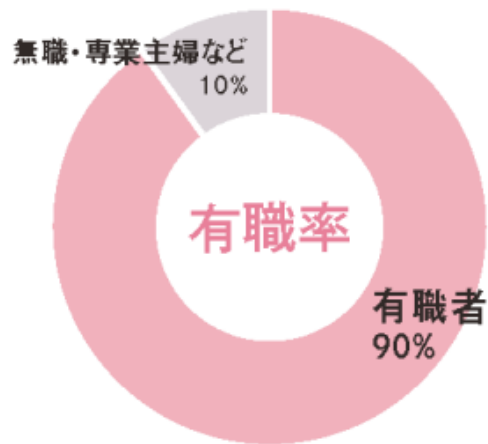
「確かなもの」を求めている世代へ、
一生モノの体験と知識を届けます！

創刊 1977年5月

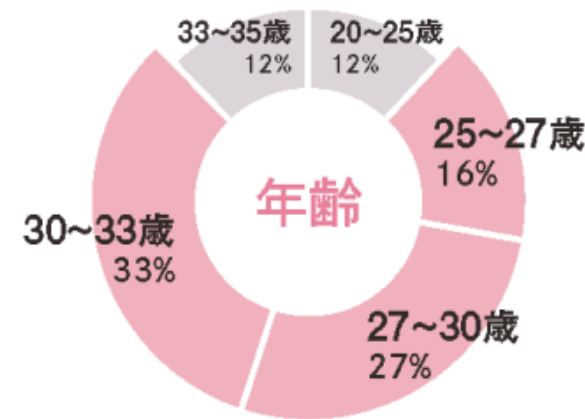
理念 すべての人々が主体的な生き方を
かなえられる社会の実現



日本全国各地に読者がいます



働く女性が9割



25~33歳がメインユーザー

“まち”の魅力を再定義

- これまで雑誌をつくることで培ってきた編集部の魅力発掘・創出のアプローチで”まち”の魅力を再定義します
- 見つけた魅力を”響くコンテンツ”にして発信

東京都下北沢



神奈川県小田原



兵庫県城崎温泉



岡山県豊島



merit!

関係人口増

- 観光の先に移住があり、移住のきっかけに観光がある。

merit!

SNS拡散

- 写真を撮って誰かに見てもらいたいと思うのが20代
- 見てもらいたい！が情報の拡散につながる

merit!

経済効果

- 購買意欲が高いのが20代女子
- 単価は高くなくても、総額で見ると好きなモノ・コトにはお金を使っている

merit!

誘客効果

- 若者は”若者がいるところ”に集まりやすい
- “若い女子”が集まれば、“若い男子”はついてくる

merit!

地元波及効果

- 外の人たちが”まちの魅力”を発信することで、地元の人々に”まちの魅力”を再認識してもらう

MORE編集部の魅力発掘・創出のアプローチ

- 従来のアンケート調査だけでは見つけることが難しい”まちの魅力”を編集者の目線で見つけます



20代女子に向けて発信するためには、次の3つを意識して。

エモい 非日常感 体験

**「エモい」表現のものを、
自分たち(若者)向けと認識する。**

感性・感情にうったえるビジュアルを、
ストーリー性のある言葉にのせて。

**「その土地ならではの」が逆に新鮮！
「非日常」で魅力的に見える。**

旅には日常を離れその土地に行かないと
体験できないこと、見れないもの、
味わえないものを求めている。
その「非日常性」を求める20代にとって、
ローカルなものこそ非日常的な楽しさに
つながる、最大の魅力。

**「体験」を通じて
思い出を作りたがっている。**

「やってみたい」と思わせたら勝ち。
新しい体験が旅の満足度を高める
必要な要素となる。

「20代女子に響く」まちの魅力要素例

KEYWORD

カラフル

傘・風鈴・花飾りなど、どこまでも続くカラフルスポットが大人気。
手水鉢に花を飾るなど、カラフルなフォトスポットも新たな魅力となる。

色が主役のスポットで
撮影する

アンブレラスカイ



花手水鉢



てるてる坊主



ネオン



風ぐるま



花飾り



風鈴



祭り・イベント



傘であじさい

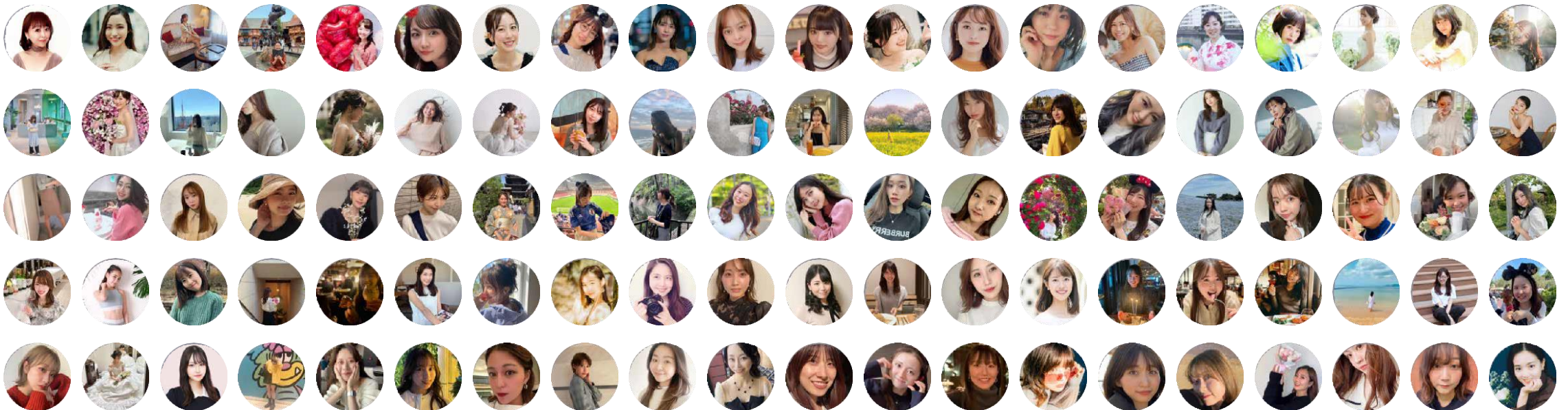


花手水と傘



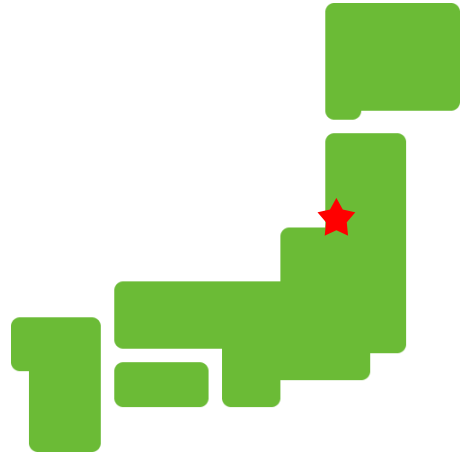
MOREインフルエンサーズとは

日本全国に居住する約140名の読者ブロッガー集団
月間 50万超UUを生み出しています。10万PV超えのヒット記事を連発するメンバーも！
“MORE JAPAN選抜”メンバーによるリール動画も大好評。



取り組み事例

事例紹介：山形県 酒田市様



山形県 酒田市

面積 602.98km²

総人口 約9.5万人

選定スポット紹介記事



課題

- 酒田市の観光客は50代以上の年齢層が7割強を占めており、20代に関しては”1割”にも満たない状況。
- 20代女子は、”行動力”、”情報発信力”、”購買意欲”など、様々な期待ができるという意味で新規開拓をしたいがアプローチ方法が分からない。

実施内容

- フィールド調査による”20代に響く”地域のスポット選定
- 選定スポットに関する記事作成
『山形県酒田市が女子旅におすすめな理由！グルメも絶景も満足度120% !!』
- **記事配信での定量調査**
- おでかけ感度の高い20代女子への定性調査（アンケート、ヒヤリング会）
- 魅力度調査レポート作成と分析結果のオンライン共有会

事例紹介：山形県 酒田市様

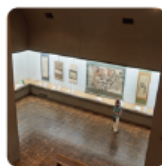
取材先は酒田DMOのおすすめと、HPやインスタ等から独自リサーチをした上で、MORE編集部が選定。20代女性の旅・おでかけに必須要素である、綺麗な写真が撮れそうなスポットを中心にセレクトした。また、観光において食は重要な要素として、カフェやレストランを数店舗紹介することにした。酒田ならではの自然・名所・食処をバランスよく紹介できるように全体を構成。



1 CHOCO'S

カフェ 映え

20代女性にとってスイーツは、写真を撮りつつ楽しむ重要ポイント。気軽に行けるスイーツショップを入れたいと考えInstagram等でリサーチ。映えるスイーツの写真が撮れそうだったため選出。



2 本間美術館

観光 映え

今20代女性の間ではアートへの関心度が高いため、美術館は押さえておきたいスポットの1つ。素敵な庭とカフェと一緒に写真に収めることでインスタ映えする写真が撮れそうな点も魅力的。



3 ヒヨリペーカリー & カフェ

カフェ 映え

旅先でもカフェめぐりする人も多く、20代女性とはとにかくカフェ好きのため、絶対外せないスポットの一つ。HPや内装などのデザインもおしゃれで、落ち着いたカフェに見えたため。



4 山王くらぶ

観光 体験

20代女性を含む若い世代の間では空前のレトロブーム。傘福の可愛さも相まって素敵な写真がとれそうだったため。またここでしかできない貴重な体験をできそうなところも重要なポイント。



5 小松まぐろ専門店

グルメ 映え

ご当地グルメは絶対外すことのできないスポットの一つ。海に面した酒田市だからこそ旬な海鮮がおいしく安く食べられるため、市場という味のある場所での食処を選出。HPで紹介されている丼ぶりの写真がおいしそうだったのも決め手に。



6 山居倉庫

観光 映え

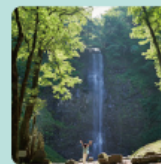
酒田市のメイン観光スポットといえば、山居倉庫。倉庫の雰囲気+木々の写真はまさに映えスポットNo1。歴史のある場所は知的好奇心旺盛な20代女性に刺さる場所として選出。



7 Restaurant Nico

グルメ 映え

グルメは旅において重要なポイント。酒田市といえば「酒田フレンチ」と「酒田ラーメン」が有名なもので、いずれか一つは紹介したかったが、今回は20代女性が好きそうな「酒田フレンチ」に。HPがおしゃれで人気が高そうなこちらを選出。



8 玉簾の滝

観光

20代女性は癒しを求めて旅をする人も多く、自然豊かな場所もぜひ紹介したかったため。自然(緑のある風景)と自分という写真を撮りたい女性も多い。酒田市には数多く候補があるが酒田DMOのおすすめもあり、こちらを選んだ。

- MORE編集部視点で観光スポットの魅力・訴求ポイントと改善ポイントをレポート

4 山王くらぶ

観光 体験

山形県酒田市日吉町2丁目2-25
<https://sannoukurabu.info/>



訴求 ▶ 開運も、体験も、映え写真も。なんでも叶うレトロな館

この施設1つでいろいろな楽しみ、体験ができることをアピール！
HP だけの情報だと傘福見学の場所と認識しそうなので、別の訴求も必要。
カフェもある、傘福作りの体験もできることのアピールを。

ここがいい！

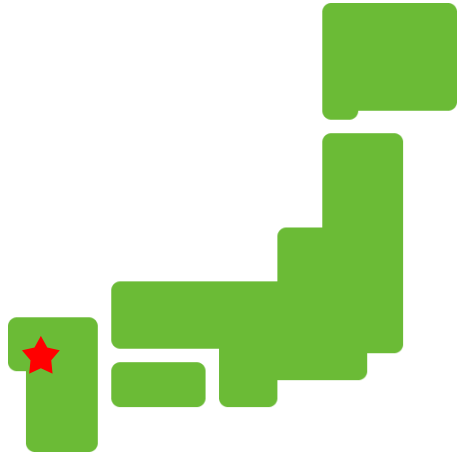
展示してある傘福が写真映えする。開運スポットとして訪れるのにもいい。
体験費用もかなり安価で、可愛いうさぎが作れたのは高ポイント。
モノとして形に残るのは女子旅の思い出作りにもいいし、みんなでお揃いで作るのは楽しそう。
1Fにある喫茶もレトロな感じでとてもよかった。

おいしい！

HP が仰々しすぎて、少し気後れしてしまいそう。
若い世代を対象としている感じが少ない点が残念。

改善案

20代女性向けにするなら、HP 内の写真に若い女性が一緒に映った写真を載せるとよさそう。
HP やInstagramのデザインが古風なので、今っぽくモダンな要素を入れるとおしゃれな印象になり若者にアピールしやすくなる。
傘福づくり体験のイメージが湧くようにHP 内で作り方の紹介写真を入れるのがおすすめ。
ノーマルカメラで素敵な写真がたくさん撮れるので写真の撮り方に工夫をし、うまく組み合わせてHPやInstagramに掲出するだけでアカウントが素敵になりそう。
Instagramではおすすめポイントや可愛く撮れる撮り方3選!など、運営側の目線が入るとより共感もてる投稿になる。
開運アイテムとして傘福はもっとアピールを！



佐賀県 鹿島市

面積 112.12km²

総人口 約2.7万人

選定スポット紹介記事



課題	<ul style="list-style-type: none">観光プロモーションの手法がパターン化していることへの課題感。“まち”の魅力を深く掘り下げた紹介ができていない。SNSなどでの情報拡散が不足している (20代女子に来てもらい、情報拡散をしてもらいたい)
実施内容	<ul style="list-style-type: none">フィールド調査による”20代に響く”地域のスポット選定“癒し”と”体験”に軸を絞った選定スポットに関する記事作成 『佐賀県鹿島市で今したいチルな旅。豊かな食と、心癒される時間』記事配信での定量調査おでかけ感度の高い20代女子への定性調査（アンケート、ヒヤリング会）魅力度調査レポート作成と分析結果のオンライン共有会

- MORE JAPAN上に掲載した記事の閲覧状況をベースにユーザーの興味関心度合いをレポート

7 魅力についての定量調査

配信記事結果

MORE JAPAN ♥ MORE JAPAN ♥ MORE JAPAN ♥

佐賀県鹿島市で今したいチルな旅。豊かな食と、心癒される時間

2023.11.30

MORE編集部

MORE編集部が選ぶ、佐賀県鹿島市のチルススポット！

築100年以上のリユクスな町屋で、心に残る宿泊

クラシカルな外観は、夜になると灯籠がともし、ムードたっぷり。

土蔵造町屋建築の古民家を改装した一日一組限定、一棟貸しの宿『茜さす 肥前浜宿』。ここでは、まるで別荘にいるかのように心からほっとくつろぐことができます。

築100年以上の広々とした一軒家は、天井の梁や古い柱などの当時の内装を生かしながら、不便なところを解消し、モダンな設備も取り入れています。

佐賀県鹿島市で今したいチルな旅。豊かな食と、心癒される時間

掲載期間：2023年11月30日～2024年1月5日
URL： <https://more.hpplus.jp/morejapan/news/106036/>
PV： *****
UU： *****
平均ページ滞在時間：119.2秒

ページ内クリック数ランキング (ユーザーが興味をもった可能性が高い場所)



具体的な店舗や宿に興味を持ったユーザーが多い傾向がある。その中でも有明海は「海」という自然に興味を持ったユーザーが多い。

- MORE JAPANインフルエンサーへ公開記事のどのような点に魅力を感じたかインタビューを行い、刺さったポイントを深掘り。

6 魅力についての定性調査

6-2:ヒアリング結果

座談会 | 記事を読んで感じた、7スポットの魅力調査



茜さす

- この宿の特別感にひかれた。
長崎出身で、鹿島市とも近いので、宿を楽しみに行くという目的で旅ができそう。
友達とゆっくりとした時間を過ごしたい。大人の旅行が楽しめそう。
- とても素敵なのですぐに宿のHPを見に行くほどリアルに旅の目的として選びたい場所。
宿泊費が高すぎないのがいい。
- 宿の中もお風呂も最高！すぐに宿泊費が気になって調べた。
- 社会人になってからの旅行の最優先事項は宿。
宿ありきで、旅の行先を決めているので、ここはそれに値する場所。
リノベーションされた宿というコンセプトもいい。
- 価格と空間のバランスがよく、魅力的。
東京で暮らしていると、ラグジュアリーで上質で、キラキラした40何階とかのホテルに行きがちだが、
地方に旅するときにはトリートの要素を求めているので、
他では味わえない、のんびり・ゆったりできる空間に宿泊したい。
- 1日1組限定なので特別感がある。
あたたかい雰囲気で見守りがもてる空間。
和テイスト、リノベーションとおしゃれな感じが素敵なので、ぜひ行ってみたい。
のんびりゆっくりとお酒を飲みながら宿を楽しみたい。

まちには魅力があふれてる！
MOREと一緒に日本の魅力を発見して、発信していきましょう♡

20代女子に向けた発信や魅力発見についてのご相談も承ります。

お気軽にお問い合わせください。

mail to : morejapan_sales@ml.shueisha.co.jp